

## 総合地球環境学コース

講義コード	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目 の 内 容
40GES001**	総合地球環境学概論	2	「温室効果ガスの大幅な排出削減」「今世紀後半の脱炭素社会実現」など、地球環境問題の本質に迫るためには、従来の学問分野の枠を超えて学際的な視点が必要であり、研究者だけではなく市民、行政、企業などを含めた多様なステークホルダーが協働して問題解決をめざす超学際的な方法が要請されている。「総合地球環境学」とは、このような視点と方法を体系的に構築し、人と自然の相互作用環を、部分的に分けたり、単に数値化するだけでなく全体として理解できる「総合知」として構築されるものである。本講義は、この「総合知」を理解し身につけることを目標とし、複数の所属教員がオムニバス方式で、それぞれの研究の具体例を交えて講義を行う。
40GES002**	総合地球環境学特論	2	地球環境問題は、人間社会と自然環境の相互作用が機能不全を起こした時に、社会が解決すべき問題として立ち現れる。問題の要因は複雑に絡み合い、解決困難な場合もある。そのような場合には、人文・社会科学と自然科学の両方の視点から問題を多視点的に認識した上で、問題の解決方策を行政・企業・住民など社会の多様な主体と協創する必要がある。本講義では、地球環境問題を認識し、解決方策を協創するための研究方法について、複数の所属教員がオムニバス方式で、それぞれの研究の具体例を交えて講義を行う。
40GES003**	社会共創地球環境学入門	1	気候変動や自然災害、感染症、獣害といった現代の環境問題は、地球規模と地域規模の課題が、国境や業界をまたいで複雑に絡み合うがために、解決困難となっている。そのような場合には、産学官民の多様な主体が、それぞれの社会的立場を超えた対話を通じて解決策を共創し、社会に実装する必要がある。本講義では、このような多主体の対話に基づく課題解決策の共創手法を、「共創の場」型の多様な主体が参加する会議における実践を通じて修得する。
40GES004**	総合地球環境学セミナーⅢ	1	地球環境問題は、それぞれに多様な時空間スケールと複雑な因果関係を内包しているため、その解決に資する学術研究も、多様なアプローチと目標のもとに遂行されている。本セミナーでは、これまでの取組事例を紹介し、その広がりを知り、その中にある共通項を自ら見つけたことを目標とする。 1回のセミナーにおいて、総合地球環境学研究所などの研究機関で実施されてきたプロジェクトの事例に焦点を当て、プロジェクトリーダーまたは参画者から、実証的データをもとに、問題と要因の構造、研究の新しい取り組みの狙いと学術的成果、残された今後の課題を紹介する。(全8回)

## 総合地球環境学コース

講義コード	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目 の 内 容
40GES005**	総合地球環境学セミナーⅣ	1	2024年度は開講しません。
40GES006**	総合地球環境学セミナーⅤ	1	2024年度は開講しません。
40GES007**	グローバルサステナビリティセミナー	1	本講座では、担当講師と相談の上決定する国際会議において、若手研究者の会合への参加またはポスター発表を行う。 会議参加の前には、担当講師による個別指導または少人数のセミナーにより、申請書類およびポスター制作の準備を行う。